

## **「太陽光 PPA 事業者向けパッケージ保険」の提供開始**

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「東京海上日動」)は、2021年11月1日から、太陽光 PPA 事業者向けに、発電設備の損壊リスクや管理に起因する賠償責任リスク、需要家(太陽光発電設備を利用する法人)の倒産リスク等を包括的に補償する「太陽光 PPA 事業者向けパッケージ保険」の提供を開始しますので、お知らせします。

### **1. 背景**

近年、再生可能エネルギー利用ニーズの高まりを背景に、第三者が再生可能エネルギー発電設備を需要家の建物の屋根や敷地内に設置・所有し、当該発電設備で発電された電力を需要家に供給する「PPA モデル」が注目されています。需要家にとって、再エネ導入の初期コストが不要となるメリットもあり、今後も当該モデルでの再エネ導入の拡大が見込まれます。

東京海上日動は、2021年2月、保険の開発・提供やリスクコンサルティングを通して、カーボンニュートラルの実現や脱炭素社会への移行に向けたお客様・地域の取組みを支援し、産業の成長・発展に貢献することを目指す部署横断組織「グリーン・トランスフォーメーションタスクフォース(※1)」を設置しております。

この度、グリーン・トランスフォーメーションタスクフォースの取組みの一環として、太陽光 PPA 事業者が安心して需要家に再生可能エネルギー由来の電力を供給できるような環境を提供するために、「太陽光 PPA 事業者向けパッケージ保険」の提供を開始することとしました。

(※1)2021年2月1日ニュースリリース「「グリーン・トランスフォーメーション(GX)タスクフォース」の設置について」

[https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/210201\\_01.pdf](https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/210201_01.pdf)

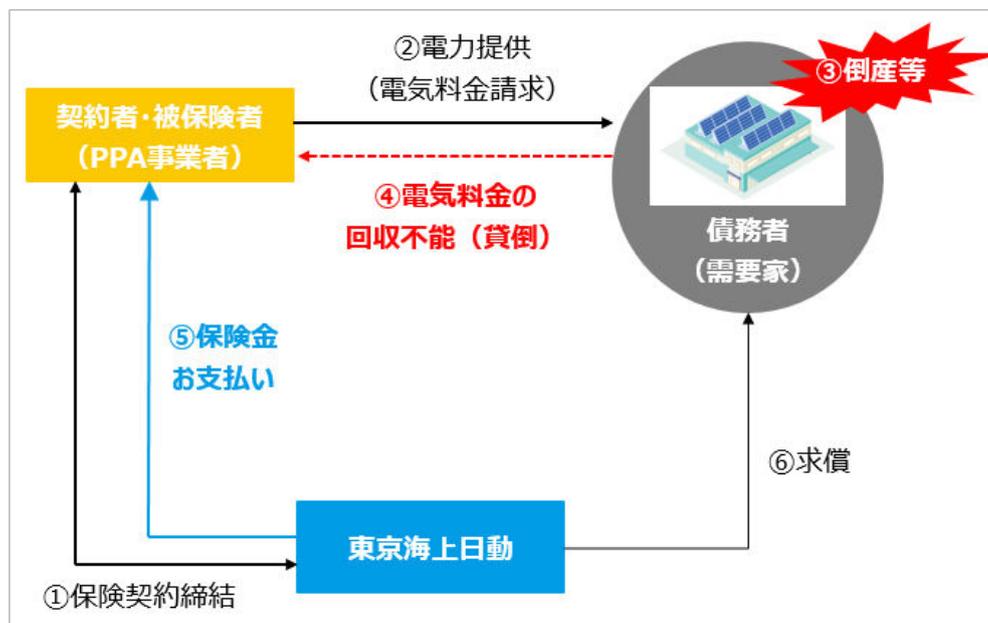
### **2. 「太陽光 PPA 事業者向けパッケージ保険」の概要**

本保険では、一定規模以上の太陽光発電設備を保有し事業を行う太陽光 PPA 事業者を対象とし

- ① 太陽光 PPA 事業者が所有する発電設備の自然災害等による設備損壊リスク
- ② 発電設備の管理に起因する第三者賠償リスク
- ③ 需要家倒産による損失リスク(電気料金の未払、発電設備の移設・撤去に伴う工事費用)を包括的に補償します(※)。

太陽光 PPA モデルでは、PPA 事業者が発電設備設置コストを負担し、需要家との長期間に亘る電力購入契約を通じて、設置コスト等を回収するビジネスモデルであり、契約期間中の不測かつ突発的な事故等により、PPA 事業者が当初想定していたコスト回収が困難となるリスクがあります。本保険を活用いただくことによって、太陽光 PPA モデル導入促進を進めてまいります。

＜需要家倒産による電気料金の未払リスクの補償イメージ＞



**3. 今後について**

当社は、太陽光 PPA 事業者に対して本保険商品提供を通して、脱炭素社会への移行に向けたあらゆるお客様・地域の取組みを支援していきます。また、PPA 事業が拡大する中で、事業者様・需要家様とのコミュニケーションを通じてニーズを収集し、新たな商品開発を検討してまいります。

以上